

大切な話を、ビジネスのチャンスを、
「ボイスワープ」なら逃しません。

ボイスワープ (オプション)

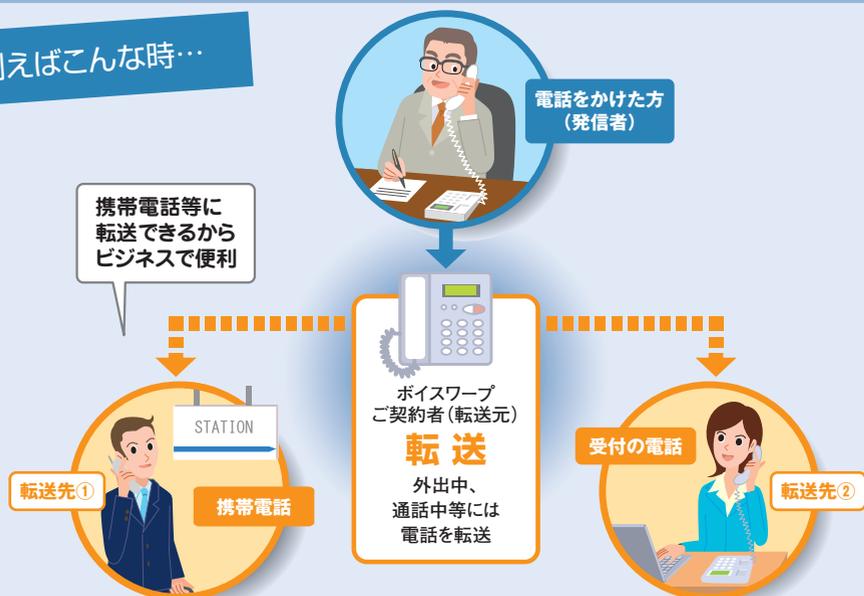
ひかり電話オフィスA(エース)では標準装備のサービスです。

ボイスワープとは

- 会社にかかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送できるサービスです。「ボイスワープ」ならビジネスチャンスを見逃しません。

★加入電話等のオプションサービス、ボイスワープと一部機能が異なります。詳しくはP.107を参照してください。

例えばこんな時…



転送先までの通話料金は、ボイスワープご契約のお客さまのご負担となります。

詳しくは「ご利用上の注意事項」(P.61)を参照してください。

ひかり電話オフィスタ입 (IP電話サービス)

月額利用料金
1電話番号ごと **550円**

+

1,430円
ひかり電話オフィスタ입
1契約ごとの基本料金

+

5,940円
フレッツ 光ネクスト ファミリー
スーパーハイスピードタイプ 集
(FTTHアクセスサービス)を
ご利用の場合

ひかり電話オフィスA (エース) (IP電話サービス)

標準装備

+

1,210円
ひかり電話オフィスA(エース)
1契約ごとの基本料金

+

5,940円
フレッツ 光ネクスト ファミリー
スーパーハイスピードタイプ 集を
ご利用の場合

- 他のサービスと組み合わせてご利用の場合、利用できないもしくは一部機能が制約される場合があります。
- ※ 詳しくはP.62「他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項」をご参照ください。
- ボイスワープ契約者までの通話料は、電話をかけた方の負担ですが、ボイスワープ契約者から転送先までの通話料は、ボイスワープ契約者の負担です。
- データコネクトをご利用の場合、転送先がデータコネクトを利用でき、転送条件が無条件転送もしくは話中時転送である場合に利用可能です。
- 転送先について、110番や国際電話番号等、転送先として登録できない番号があります。
- **ひかり電話オフィスタ입で契約のお客さま** FAXお知らせメール(オプション)をご利用の場合は、同一電話番号でボイスワープは利用できません。工事費が別途必要です。詳しくは、P.11をご確認ください。
- インターネットのご利用にはプロバイダーとの契約/料金が別途必要です。

(1) 無条件転送

かかってきた電話を転送元の電話機を呼び出さず、転送先へ直接転送します。



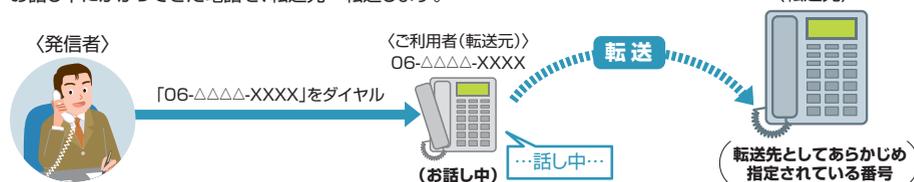
(2) 無応答時転送

最初に電話を呼び出し、電話に出ない時に転送します。呼び出しの着信音が鳴っている間に受話器を上げると転送せずに電話に出ることができます(着信音を鳴らす待ち時間は、5~60秒で設定可能です)。



(3) 話中時転送

お話し中にかかってきた電話を、転送先へ転送します。



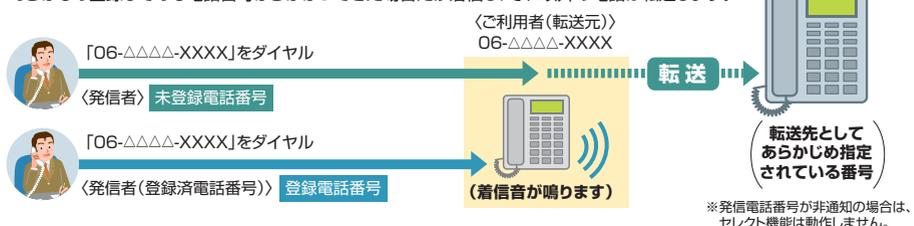
(4) 登録番号転送(セレクト機能*)

あらかじめ登録してある電話番号からかかってきた場合だけ転送し、それ以外の電話は着信します。



(5) 登録番号着信(セレクト機能*)

あらかじめ登録してある電話番号からかかってきた場合だけ着信し、それ以外の電話は転送します。



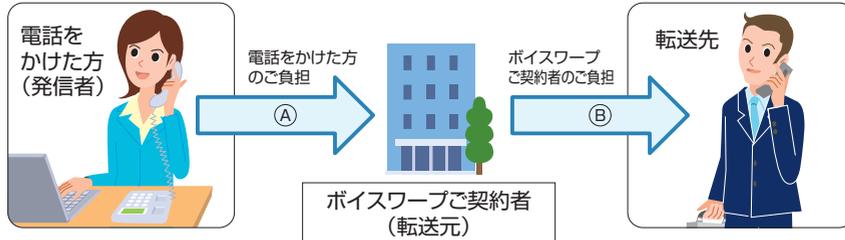
ご利用上の注意事項

電話機について

- ダイヤル式の電話機からは設定できません。プッシュ(トーン)信号に切り替え可能な電話機については、プッシュ(トーン)に切り替えてご利用ください。

通話料金について

- ボイスワープ(オプション)ご契約者までの通話料金(下図④)は、電話をかけた方のご負担となります。ボイスワープご契約者から転送先まで(下図⑤)は、ボイスワープご契約者のご負担となります。



電話番号通知について

- 発信者が電話番号を通知する場合、転送先へ通知される電話番号は発信者の電話番号となります。発信電話番号が非通知の場合、転送元・転送先への電話番号の通知は行われません。

通話について

- 通常の電話の場合に比べ、転送する場合には電話をかけた方から転送先につながるまでに時間がかかります。
- かけた電話が転送されている旨を発信者および転送先に通知するアナウンスはありません。
- 転送先への転送理由の通知は行いません。
- 転送された通話を、転送先においてさらに別の転送先に転送する場合の、通話品質については保証いたしかねます。

同時転送可能数について

- 同時に転送できる通話の数は、契約チャネル数までとなります。^{※1}※2 契約チャネル数を超える転送対象通話については転送されません。^{※3}

※1 転送元が応答したか否かにかかわらず、1契約につき契約チャネル数までとなります。

※2 転送中であっても、発信および転送対象通話以外の着信は可能です。

※3 「無応答時転送」の場合は一定時間転送元を呼び出し続けたあと話中音を通知します。それ以外の転送方法の場合は、発信者に即、話中音を通知します。

最大転送回数について

- 転送された通話を転送先において、さらに別の転送先へ転送する場合、最大転送回数は5回までに制限されます。6回目の転送を行おうとすると、発信者に話中音を通知します。

その他

- ナンバー・リクエスト、迷惑電話おことわりサービス(いずれもオプション)をご利用中はボイスワープが動作しない場合があります。
★他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項についてはP.62~P.64をご参照ください。
- 転送中も、ボイスワープご契約者の電話から電話をかけることができます。
- 法人向けひかり電話サービスの基本契約が一時中断の場合、転送はいたしません。
- 転送先からの申し出があり、必要な場合には、お客さま(ご契約者)に代わって転送を停止することがあります。
- ひかり電話設定サイトからボイスワープの設定をしていただく場合には、インターネット接続環境が必要となります。

【転送先に指定できない番号について】

- 弊社以外の電話会社の回線を経由した通話については、登録番号転送(着信)機能が作動しない場合があります。
- 転送先規制番号

以下の転送先規制番号は「転送先リスト」に登録できません。

区分	転送先規制番号	サービス
OOXY系	OOXY(全事業者の番号)	事業者接続
OAO系	010	国際接続
OABO系	0120	着信課金サービス
	0800	
	0570	ナビダイヤル(電話サービス)
	0170	伝言ダイヤル(電話サービス)
	0990	災害募金ダイヤル
1XY系	1XY	すべて
#ABCD	#ABCD	すべて

★A,B,C,D,X,Yには任意の数字が入ります。

他のオプションサービス等と合わせてご利用いただく場合の留意事項

■テレビ電話

- ・ テレビ電話の転送可能な条件は以下のとおりです。

- ①転送先が、テレビ電話接続可能であること。
(転送先が契約条件や端末条件によりテレビ電話接続不可の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
- ②発信者が、ひかり電話サービスで映像発信した場合であること。
(発信者がFOMA[®]の場合は、映像転送できません。標準音質の音声通話にて再接続された場合は転送できます。)
- ③転送条件が、無条件転送もしくは話中時転送であること。
(無応答時転送の場合は、映像転送の可否は、転送元端末に依存します。発信者と転送元端末の接続において端末能力の不一致が生じ、発側端末が標準音質の音声にて自動再接続を行った場合には、音声で転送されます。)

発信者	転送元	転送先	転送元から転送先への転送動作
ひかり電話サービス ^{※1}	法人向けひかり電話サービス	ひかり電話サービス	映像転送 ^{※2} ※3
		加入電話	音声にて接続(音声転送)

※1 ひかり電話オフィスタイプおよびひかり電話オフィスA(エース)を含みます。

※2 無応答時転送の場合、映像転送可否は、転送元端末に依存します(発信者と転送元端末にて自動再接続による音声再接続を行った場合、音声で転送されます)。

※3 発信者がひかり電話/ひかり電話オフィスタイプ/ひかり電話オフィスA(エース)の映像転送の品質は、転送条件が無応答時転送以外は、発信者と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います(これにより、テレビクラス(アナログ放送)相当でのテレビ電話発信の映像転送は、転送先がテレビクラス(アナログ放送)相当であれば、テレビクラス(アナログ放送)相当で転送されます)。また、無応答時転送の場合は、映像転送の品質は、転送元と転送先で通信可能な最も高い品質での映像転送を行います。

「法人向けひかり電話サービス」とは、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA(エース)」「いずれもIP電話サービス」を指します。

<p>■高音質電話</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高音質電話の転送可能な条件は以下のとおりです。 <ol style="list-style-type: none"> ①転送先が、高音質電話接続可能であること。 <ul style="list-style-type: none"> ★転送先が契約条件や端末条件により高音質電話接続ができない場合は、転送はできません。標準音質の音声通話にて自動再接続された場合は転送できます。 ②発信者が、高音質電話発信した場合であること。 								
<p>■データコネクト (データ通信)</p>	<ul style="list-style-type: none"> データコネクトが転送可能な条件は以下の通りです。 <ol style="list-style-type: none"> ①発信者が、ひかり電話サービスでデータコネクトを発信した場合であること。 ②転送先が、データコネクトの接続が可能であること。 (転送先が端末条件等によりデータコネクトの接続不可の場合は、転送できず、エラーとなります) ③転送条件が、無条件転送もしくは話中時転送であること。 (無応答時転送の場合は、データコネクトの転送可否は、転送元端末に依存します) 								
<p>■ナンバー・ディスプレイ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ボイスワープ(オプション)の転送先への電話番号通知については、以下のようになります。また、発信元(A)が「184」をダイヤルすると電話番号は通知されません。 <Bがボイスワープを、Cがナンバー・ディスプレイを契約している場合> <div data-bbox="323 618 900 764" style="text-align: center;"> <pre> graph LR A((発信元 A)) --> B[転送元 B ボイスワープ ご契約者] B -- 転送 --> C[転送先 C] </pre> </div> <p>転送先(C)には、発信元(A)の電話番号が通知されます。</p>								
<p>■ナンバー・リクエスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ボイスワープの転送機能を利用中に電話番号を「通知しない」でかかってきた場合、電話は転送されず、かけた人にはナンバー・リクエストのメッセージで応答します。 								
<p>■迷惑電話おことわりサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「迷惑電話リスト」に登録されている番号からの呼び出しについては、迷惑電話おことわりメッセージが応答し、転送されません。 								
<p>■複数チャネル</p>	<ul style="list-style-type: none"> 同時転送可能数は、契約チャネル数となります。各転送機能における動作条件は以下のとおりです。 <table border="1" data-bbox="323 1175 996 1500"> <tr> <td>無条件転送</td> <td>契約チャネル数まで転送されます。</td> </tr> <tr> <td>無応答時転送</td> <td>転送タイム満了後の着信について契約チャネル数まで転送されます。着信時に契約チャネル数が通話中であった場合は、話中状態となり、転送されません。</td> </tr> <tr> <td>話中時転送</td> <td>以下のいずれかの状態において契約チャネル数まで転送されます。 ①着信時に契約チャネル数がすべて通話中であった場合 ②ボイスワープを契約している電話番号に着信があり、空きチャネルはあるものの該当する番号に着信可能な端末がない場合</td> </tr> <tr> <td>セレクト機能 (指定転送)</td> <td>設定された転送方法(無条件転送、無応答時転送、話中時転送)の動作条件と同じです。</td> </tr> </table>	無条件転送	契約チャネル数まで転送されます。	無応答時転送	転送タイム満了後の着信について契約チャネル数まで転送されます。着信時に契約チャネル数が通話中であった場合は、話中状態となり、転送されません。	話中時転送	以下のいずれかの状態において契約チャネル数まで転送されます。 ①着信時に契約チャネル数がすべて通話中であった場合 ②ボイスワープを契約している電話番号に着信があり、空きチャネルはあるものの該当する番号に着信可能な端末がない場合	セレクト機能 (指定転送)	設定された転送方法(無条件転送、無応答時転送、話中時転送)の動作条件と同じです。
無条件転送	契約チャネル数まで転送されます。								
無応答時転送	転送タイム満了後の着信について契約チャネル数まで転送されます。着信時に契約チャネル数が通話中であった場合は、話中状態となり、転送されません。								
話中時転送	以下のいずれかの状態において契約チャネル数まで転送されます。 ①着信時に契約チャネル数がすべて通話中であった場合 ②ボイスワープを契約している電話番号に着信があり、空きチャネルはあるものの該当する番号に着信可能な端末がない場合								
セレクト機能 (指定転送)	設定された転送方法(無条件転送、無応答時転送、話中時転送)の動作条件と同じです。								

<p>■追加番号</p>	<ul style="list-style-type: none"> ひかり電話オフィスタイプでご契約のお客さま ボイスワープの契約は電話番号ごとのため、ボイスワープをご利用したい電話番号ごとにご契約が必要となります。 電話番号ごとにボイスワープが動作します。
<p>■着信お知らせメール</p>	<ul style="list-style-type: none"> 無応答時転送設定時、転送せずに通話を行った呼は「通話呼」として、着信お知らせメールは送信されません。 無応答時転送により転送された呼、無条件転送により転送された呼は「応答できなかった呼」として、着信お知らせメールが送信されます。 (転送先の通話状態は考慮しません)
<p>■一括転送機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一括転送機能が優先されます。
<p>■故障・回復通知機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ボイスワープが優先されます。監視用電話番号にはボイスワープの設定を行わないでください。
<p>■FAXお知らせメール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ボイスワープと組み合わせで契約することはできません。 ★ただし、各サービスをご契約いただく電話番号が異なる場合は、ご契約可能です。
<p>■ひかり電話#ダイヤル</p>	<ul style="list-style-type: none"> 転送先に#ダイヤル番号は設定できません。
<p>■グループダイヤリング</p>	<ul style="list-style-type: none"> 転送先にお客さま番号(事業所番号+内線番号)は設定できません。 内線ダイヤルで着信時にも、ボイスワープが動作します。

「法人向けひかり電話サービス」とは、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA(エース)」(いずれもIP電話サービス)を指します。

設定方法早見表

機能		他の電話番号を設定する場合	操作方法	初期設定	ページ		
●転送の停止	142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	0	停止	P.72		
●転送の開始	142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	1+1~4		P.71		
●転送先リスト番号1への登録	142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	2+ 転送先電話番号 + # + 1	-	P.68		
●転送先リスト番号2~4への登録	142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	4+0+2~4+ 転送先電話番号 + # + 1	-	P.69		
●転送先リスト番号の指定	142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	4+1+1~4+1	-	P.70		
●無応答時転送の呼び出し秒数の指定	142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	3+5~60+#+1	5秒	P.73		
ご利用状況の確認	●転送先リストに登録されている転送先電話番号	142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	8	-		
	●転送条件	142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	8+0		P.74	
	●登録リストへの電話番号の登録	147+	5+ 転送設定電話番号 + # +	8+1		-	
セレクト機能の設定	●登録リストからの電話番号の削除	147+	5+ 転送設定電話番号 + # +	2+ 登録電話番号 + # + 1	-	P.75	
	●セレクト機能の指定	●セレクト機能の停止	147+	5+ 転送設定電話番号 + # +	9+ 削除電話番号 + # + 1	-	P.76
		●登録番号を転送する設定	147+	5+ 転送設定電話番号 + # +	3+0	停止	P.77
		●登録していない番号を転送する設定	147+	5+ 転送設定電話番号 + # +	3+1		
	●登録リストの電話番号を確認	147+	5+ 転送設定電話番号 + # +	3+2	-	P.78	
●暗証番号の登録 / 変更	142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	4+3+1+ 暗証番号 + # + 1	なし	P.79		

(リモートコントロールの指定時に設定)

利用方法早見表

機能		他の電話番号を設定する場合	操作方法	初期設定	ページ	
リモートコントロール 06-6480-6142	●リモートコントロールの利用 (暗証番号の登録)	●なし 142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	4+3+0	なし	P.79
	●あり 142+	5+ 転送設定電話番号 + # +	4+3+1+ 暗証番号 + # + 1			
	●転送の停止		リモコン用アクセス番号 + 転送設定電話番号 + # + 暗証番号 + # + 0		-	P.80~ P.81
●転送の開始		リモコン用アクセス番号 + 転送設定電話番号 + # + 暗証番号 + # + 1				
●転送先リスト番号の指定		リモコン用アクセス番号 + 転送設定電話番号 + # + 暗証番号 + # + 2+1~4+1				

※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。

転送方法の組み合わせ

ボイスワープをご利用いただくためには、「転送先リスト」に転送したい電話番号を登録していただく必要があります。各種機能のご利用にあたっては、転送先リストから転送先を選択し、利用の開始/停止に関する操作をしていただくことで可能となります。

転送先リスト

転送先の電話番号を最大4件まで登録できます。ただし、実際の転送先として指定できるのは1番号に限ります。

登録リスト

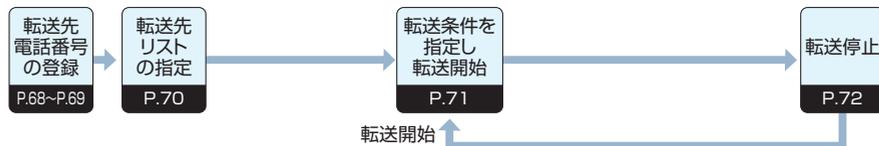
あらかじめ転送したい相手の電話番号を最大30件まで登録できます。

転送方法の組み合わせを、以下のパターン0からパターン8までの中から選択できます。

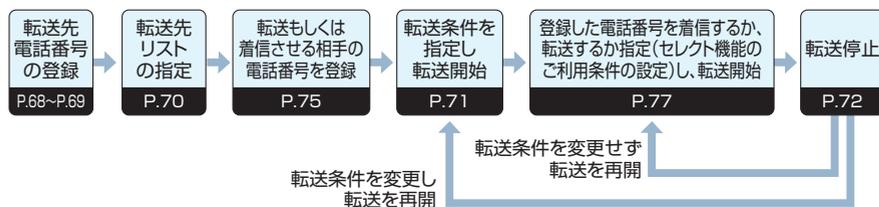
	セレクト機能(指定転送)	無条件転送	無応答時転送	話中時転送
「転送」				
転送する	セレクト機能を使用しない(指定番号転送を設定しない)			
	転送しない	×	×	×
	無条件転送	×	○	×
	無応答時転送	×	×	○
	話中時転送	×	×	○
	無応答時転送 + 話中時転送	×	×	○
	無条件転送	○	○	×
	無応答時転送 + 話中時転送	○	×	○
セレクト機能を使用する(指定番号転送を設定する)				
無応答時転送 + 話中時転送	○	×	○	
無条件転送	○	○	×	
無応答時転送 + 話中時転送	○	×	○	

ご利用開始までの流れ

■かかってきた電話をすべて転送させる場合(自動転送機能)



■セレクト機能を使用する場合



ご利用にあたっての設定方法 (早見表 P.65~P.66参照)

1.自動転送に関する設定

(1) 転送先電話番号の登録

転送先リスト(転送先電話番号を事前に登録しておくところ)の番号1へ、電話番号を登録します。
本操作は必ず実施してください。

- ① 受話器を上げて **142** をダイヤルします。
- ② ガイダンス
 - ② 「ボイスワープの設定を行います。」
「追加番号」をご契約のお客さまのみ
「○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」というガイダンスが流れます。
 - 「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。
 - 他の電話番号を設定したい場合 —
⑤ をダイヤルしてください。「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。
②のガイダンスに戻ります。
- ③ **2** をダイヤルしてください。
- ④ ガイダンス
 - ④ 「転送先リスト1番の転送先電話番号登録を行います。」「登録する電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
- ⑤ **転送先電話番号+#**
- ⑥ ガイダンス
 - ⑥ 「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
- ⑦ **1** をダイヤルしてください。
- ⑧ 登録完了
 - ⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先登録が完了しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで登録は完了です。

★転送先の電話番号を間違えますと、転送先の方にもかけてこられた方にも迷惑がかかります。正確に登録してください。
★転送先リスト1番に転送先電話番号が登録されている場合にのみ、転送先リスト1番が転送先に指定されます。
★104番や117番などの3桁の番号、フリーアクセス、フリーアクセス・ひかりワイド、フリーダイヤル(いずれもオプション)、ナビダイヤル(電話サービス)、伝言ダイヤル(電話サービス)、#ダイヤル、国際電話の番号、0070、0077、0088、001、0081等で始まる事業者識別番号等は転送先としてご利用できません。詳細は「転送先に指定できない番号について」(P.62)を参照してください。

(2) 転送先電話番号を複数登録するとき*

※転送先電話番号を複数登録しない場合は、P.70以降をご参照ください。

転送先リスト番号2～4へ、電話番号を登録します。

★転送先リストへの電話番号の登録は、リスト番号1を含め最大4個まで登録できます。

①	142	① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。
②	ガイダンス	② 「ボイスワープの設定を行います。」 「追加番号」をご契約のお客さまのみ — 「○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」というガイダンスが流れます。 「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。 他の電話番号を設定したい場合 — 5 をダイヤルしてください。「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ②のガイダンスに戻ります。
③	4	③ 4 をダイヤルしてください。
④	ガイダンス	④ 「各種設定を行います。」「転送先電話番号の登録は“0”、転送先の指定は“1”、リモートコントロールの設定は“3”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤	0	⑤ 0 をダイヤルしてください。
⑥	ガイダンス	⑥ 「転送先電話番号の登録を行います。」「転送先リスト番号の2から4のいずれかを押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦	2 ~ 4	⑦ 転送先リスト番号 2 ~ 4 いずれかをダイヤルしてください。
⑧	ガイダンス	⑧ 「転送先電話番号を市外局番から入力し最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑨	転送先 電話番号+#	⑨ 転送先の電話番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑩	ガイダンス	⑩ 「登録先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑪	1	⑪ 電話番号が正しければ、 1 をダイヤルしてください。
⑫	登録完了	⑫ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先電話番号の登録が完了しました。」「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで登録は完了です。

(3) 転送先電話番号の指定

転送先リスト番号1～4の中から指定します。

①	142	① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。
②	ガイダンス	② 「ボイスワープの設定を行います。」 「追加番号」をご契約のお客さまのみ — 「○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」というガイダンスが流れます。 「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。 他の電話番号を設定したい場合 — 5 をダイヤルしてください。「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ②のガイダンスに戻ります。
③	4	③ 4 をダイヤルしてください。
④	ガイダンス	④ 「各種設定を行います。」「転送先電話番号の登録は“0”、転送先の指定は“1”、リモートコントロールの設定は“3”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤	1	⑤ 1 をダイヤルしてください。
⑥	ガイダンス	⑥ 「転送先リスト番号の指定を行います。リスト番号の1から4のいずれかを押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦	1 ~ 4	⑦ 転送先として指定したい転送先リスト番号 1 ~ 4 いずれかをダイヤルしてください。
⑧	ガイダンス	⑧ 「転送先リスト番号は□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑨	1	⑨ 電話番号が正しければ、 1 をダイヤルしてください。
⑩	ガイダンス	⑩ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」 「転送先指定が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑪	設定完了	⑪ 「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。 これで設定は完了です。 *転送を開始される場合は、「(4)転送の開始」(P.71)を参照してください。

★ご契約時のサービスの状態は転送先リスト番号が設定されていないためあらかじめ番号の登録が必要です。
(転送先リスト番号1への登録方法はP.68を参照してください)
★転送先リスト1番のみに転送先電話番号が登録されている場合は、転送先リスト1番が転送先に指定されます。

(4) 転送の開始

転送を開始します。★転送機能については、P.60をご覧ください。

- | | | |
|---|------------|--|
| ① | 142 | ① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。 |
| ② | ガイダンス | ② 「ボイスワープの設定を行います。」
「追加番号」をご契約のお客さまのみ —
「○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」というガイダンスが流れます。

「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。

他の電話番号を設定したい場合 —
5 をダイヤルしてください。「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。
②のガイダンスに戻ります。 |
| ③ | 1 | ③ 1 をダイヤルしてください。 |
| ④ | ガイダンス | ④ 「転送条件を設定し、サービスを開始します。無条件転送は“1”、無応答時転送は“2”、話中時転送は“3”、無応答時転送と話中時転送の併用は“4”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |

【無条件転送の場合】

- | | | |
|---|----------|---|
| ⑤ | 1 | ⑤ 1 をダイヤルしてください。 |
| ⑥ | 設定完了 | ⑥ 「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。 |

【無応答時転送の場合】

- | | | |
|---|----------|---|
| ⑤ | 2 | ⑤ 2 をダイヤルしてください。 |
| ⑥ | 設定完了 | ⑥ 「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。 |

【話中時転送の場合】

- | | | |
|---|----------|---|
| ⑤ | 3 | ⑤ 3 をダイヤルしてください。 |
| ⑥ | 設定完了 | ⑥ 「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。 |

【無応答時転送と話中時転送の併用の場合】

- | | | |
|---|----------|---|
| ⑤ | 4 | ⑤ 4 をダイヤルしてください。 |
| ⑥ | 設定完了 | ⑥ 「サービスを開始しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。 |

★ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。
★転送先電話番号を登録せずに転送の開始操作を行った場合には、④で「転送先の電話番号が登録されていません。」というガイダンスが流れます。
★セレクト機能が開始されていた場合に、「142+0」で転送の停止を行ったとしてもセレクト機能は開始の状態を保持します。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能を続けてご利用いただけます。

(5) 転送の停止

転送を停止します。

- | | | |
|---|------------|--|
| ① | 142 | ① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。 |
| ② | ガイダンス | ② 「ボイスワープの設定を行います。」
「追加番号」をご契約のお客さまのみ —
「○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」というガイダンスが流れます。

「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。

他の電話番号を設定したい場合 —
5 をダイヤルしてください。「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。
②のガイダンスに戻ります。 |
| ③ | 0 | ③ 0 をダイヤルしてください。 |
| ④ | ガイダンス | ④ 「サービスを停止します。しばらくお待ちください。」
④ 「サービスを停止しました。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑤ | 設定完了 | ⑤ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。 |

★ご契約時のサービスの状態は転送「停止」に設定されています。
★セレクト機能が開始されていた場合に、「142+0」で転送の停止を行ったとしてもセレクト機能は開始の状態を保持します。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能を続けてご利用いただけます。

(6) 無応答時転送の呼び出し秒数を設定するとき

無応答時転送の呼び出し秒数を指定します。

- | | |
|--------------------------------------|---|
| ① 142 | ① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。 |
| ② ガイダンス | ② 「ボイスワープの設定を行います。」
「追加番号」をご契約のお客さまのみ —
「○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」というガイダンスが流れます。
「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。
他の電話番号を設定したい場合 —
5 をダイヤルしてください。「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。
②のガイダンスに戻ります。 |
| ③ 3 | ③ 3 をダイヤルしてください。 |
| ④ ガイダンス | ④ 「呼出秒数の設定を行います。」「呼出秒数を5から60秒の範囲で入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑤ 5 ~ 60
+ # | ⑤ 指定したい電話の呼び出し秒数 5 ~ 60 + # をダイヤルしてください。
呼び出し秒数は5~60秒の範囲を1秒単位で設定してください。 |
| ⑥ ガイダンス | ⑥ 「入力された秒数は××です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑦ 1 | ⑦ 秒数が正しければ、 1 をダイヤルしてください。 |
| ⑧ 設定完了 | ⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「呼出秒数設定が完了しました。」「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。
これで設定は完了です。 |

★ご契約時のサービスの状態は呼び出し秒数が「5秒」に設定されています。

(7) 各種設定状況を確認するとき

ご利用状況を確認します。

- | | |
|------------------|---|
| ① 142 | ① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。 |
| ② ガイダンス | ② 「ボイスワープの設定を行います。」
「追加番号」をご契約のお客さまのみ —
「○○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」というガイダンスが流れます。
「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。
他の電話番号を設定したい場合 —
5 をダイヤルしてください。「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。
②のガイダンスに戻ります。 |
| ③ 8 | ③ 8 をダイヤルしてください。 |
| ④ ガイダンス | 【転送先リストが登録されている場合】
④ 「現在、サービスは開始(停止)中です。転送先リスト番号□番の△△△△△△△△△△△です。呼び出し秒数は××秒です。」「設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は“0”、転送条件の確認は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。

【転送先リストが登録されていない場合】
④ 「現在、サービスは停止中です。転送先の登録はありません。呼び出し秒数は××秒です。」「設定状況の確認を行います。転送先電話番号の確認は“0”、転送条件の確認は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。 |
| 【転送先リストの登録内容の確認】 | |
| ⑤ 0 | ⑤ ④のガイダンスに従って 0 をダイヤルしてください。 |
| ⑥ ガイダンス | ⑥ 「転送先電話番号の確認を行います。」「登録されている電話番号は、次のとおりです。転送先リスト1番は△△△△△△△△△△、転送先リスト2番は△△△△△△△△△△、転送先リスト3番…」というガイダンスが流れます。
★電話番号が登録されていない場合は、「転送先リスト1番は未登録です。転送先リスト2番は…」というガイダンスが流れます。 |
| ⑦ 確認完了 | ⑦ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで確認は完了です。 |
| 【転送条件の確認】 | |
| ⑤ 1 | ⑤ ④のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。 |
| ⑥ ガイダンス | ⑥ 「転送条件の確認を行います。」「登録されている転送条件は次のとおりです。無条件転送モードは開始中(停止中)です。無応答時転送モードは停止中(開始中)です。話中時転送モードは停止中(開始中)です。」というガイダンスが流れます。 |
| ⑦ 確認完了 | ⑦ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで確認は完了です。 |

2.セレクト機能に関する設定

(1) 登録リストに電話番号を登録するとき

登録リストとは、転送させたい電話番号もしくは、着信させたい電話番号を登録しておくところです。
(登録できる数は最大30番号です。)

① 147	① 受話器を上げて 147 をダイヤルします。
② ガイダンス	② 「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」 「追加番号」をご契約のお客さまのみ — 「○○○○○○○○○番のボイスワープセレクト機能の設定を行います。」というガイダンスが流れます。 「電話番号の登録は“2”、各種設定は“3”、登録番号の削除は“9”、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。 他の電話番号を設定したい場合 — 5 をダイヤルしてください。「ボイスワープセレクト機能の設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ②のガイダンスに戻ります。
③ 2	③ 2 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④ 「登録する電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 登録する電話番号+#	⑤ 登録する電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”を、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1	⑦ 電話番号が正しければ、 1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「電話番号の登録が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 登録完了	⑨ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで登録は完了です。

★登録リストに登録されている電話番号が満杯の場合、⑤で登録する電話番号をダイヤルした後、「登録件数が30件を超えました。登録されているいずれかの電話番号を削除してから登録してください。」というガイダンスが流れます。登録電話番号の削除方法はP.76を参照してください。

(2) 登録リストから電話番号を削除するとき

登録リストに登録している電話番号を削除します。

① 147	① 受話器を上げて 147 をダイヤルします。
② ガイダンス	② 「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」 「追加番号」をご契約のお客さまのみ — 「○○○○○○○○○番のボイスワープセレクト機能の設定を行います。」というガイダンスが流れます。 「電話番号の登録は“2”、各種設定は“3”、登録番号の削除は“9”、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。 他の電話番号を設定したい場合 — 5 をダイヤルしてください。「ボイスワープセレクト機能の設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ②のガイダンスに戻ります。
③ 9	③ 9 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④ 「削除する電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 削除する電話番号+#	⑤ 削除する電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「入力された電話番号は△△△△△△△△△△です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑦ 1	⑦ 電話番号が正しければ、 1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「電話番号の削除が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 削除完了	⑨ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで削除は完了です。

★登録リストに登録されている電話番号がない場合、⑤で削除する電話番号をダイヤルした後「電話番号の削除に失敗しました。」というガイダンスが流れます。

(3) ご利用条件の設定

セレクト機能のご利用条件を指定します。

① 147

① 受話器を上げて 147 をダイヤルします。

② ガイダンス

② 「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」

「追加番号」をご契約のお客さまのみ

「○○○○○○○○○番のボイスワープセレクト機能の設定を行います。」というガイダンスが流れます。

「電話番号の登録は“2”、各種設定は“3”、登録番号の削除は“9”、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。

他の電話番号を設定したい場合

5 をダイヤルしてください。「ボイスワープセレクト機能の設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。
②のガイダンスに戻ります。

③ 3

③ 3 をダイヤルしてください。

④ ガイダンス

④ 「ボイスワープセレクト機能の停止は“0”、登録した電話番号を転送させる場合は“1”、登録していない電話番号を転送させる場合は“2”を押してください。」というガイダンスが流れます。

⑤ ご利用する条件の番号

0 ~ 2

(0 を押した場合)

(1 を押した場合)

(2 を押した場合)

⑤ ご利用する条件の番号を押してください。

・セレクト機能の停止 0 ・登録番号を転送する設定 1 ・登録していない番号を転送する設定 2

「ボイスワープセレクト機能を停止します。しばらくお待ちください。」「ボイスワープセレクト機能を停止しました。」というガイダンスが流れます。

「登録した電話番号を転送する設定を実施します。しばらくお待ちください。」「登録した電話番号を転送するに設定しました。」というガイダンスが流れます。

「登録していない電話番号を転送する設定を実施します。しばらくお待ちください。」「登録していない電話番号を転送するに設定しました。」というガイダンスが流れます。

⑥ 設定完了

⑥ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

★ご契約時はセレクト機能停止の状態に設定されています。

★セレクト機能が開始されていた場合に、「142+0」で転送の停止を行ったとしてもセレクト機能は開始の状態を保持します。また「転送の開始」を行っても、セレクト機能を続けてご利用いただけます。

★転送対象の発信電話番号が非通知・公衆・表示圏外の場合は、セレクト機能は作動しません。

★登録した電話番号を転送する設定の場合、登録リストの電話番号と発信者の電話番号が一致したときは、転送元に着信します。登録していない電話番号を転送する設定の場合、登録リストの電話番号と発信者の電話番号が一致したときは、転送元に着信しますが、一致しないときは、転送しません。

★登録番号転送により電話を転送中に、転送元へ登録リストに未登録の電話番号から電話がかかってきた場合、そのまま着信します。また、登録番号着信(未登録番号を転送)により電話を転送中、転送元に登録リストに登録されている電話番号からかかってきた場合、そのまま着信します。

★弊社以外の電話会社の回線を経由した通話については、セレクト機能を利用できない場合があります。

(4) セレクト機能において 登録リストに登録されている電話番号を確認するとき

登録リストに登録されている電話番号を確認します。

① 147

① 受話器を上げて 147 をダイヤルします。

② ガイダンス

② 「ボイスワープセレクト機能の設定を行います。」

「追加番号」をご契約のお客さまのみ

「○○○○○○○○○番のボイスワープセレクト機能の設定を行います。」というガイダンスが流れます。

「電話番号の登録は“2”、各種設定は“3”、登録番号の削除は“9”、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。

他の電話番号を設定したい場合

5 をダイヤルしてください。「ボイスワープセレクト機能の設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。
②のガイダンスに戻ります。

③ 8

③ 8 をダイヤルしてください。

④ ガイダンス

④ 「登録電話番号の確認を実施します。しばらくお待ちください。」「現在登録されている電話番号は△△△△△△△△△△、△△△△△△△△△△、△△△△△△△△△△……です。」というガイダンスが流れます。

*登録リストに登録番号がない場合、「現在登録されている電話番号はありません。」というガイダンスが流れます。

⑤ 確認完了

⑤ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで確認は完了です。

3.リモートコントロールの使い方

外出先の電話から転送の開始／停止、転送先の指定を行うための事前設定

リモートコントロールの利用を指定します。リモートコントロールを利用するには、はじめに暗証番号(数字4桁)の登録が必要となります。暗証番号の登録は、リモートコントロールを指定するときに同時に行います。

① 142	① 受話器を上げて 142 をダイヤルします。
② ガイダンス	② 「ボイスワープの設定を行います。」 「追加番号」をご契約のお客さまのみ — 「○○○○○○○○番のボイスワープの設定を行います。」というガイダンスが流れます。 「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の登録は“2”、呼出秒数の設定は“3”、その他各種設定は“4”、設定状況の確認は“8”を、他の電話番号の設定を行う場合は“5”を押してください。」というガイダンスが流れます。 他の電話番号を設定したい場合 — 5 をダイヤルしてください。「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。ボイスワープの転送設定を行いたい電話番号を入力し、“#”を押してください。 ②のガイダンスに戻ります。
③ 4	③ 4 をダイヤルしてください。
④ ガイダンス	④ 「各種設定を行います。」「転送先電話番号の登録は“0”、転送先の指定は“1”、リモートコントロールの設定は“3”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑤ 3	⑤ 3 をダイヤルしてください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「リモートコントロール利用の設定を行います。」「リモートコントロールを利用しない場合は“0”、利用する場合は“1”を押してください。」というガイダンスが流れます。
【リモートコントロールをご利用になる場合(合わせて、暗証番号を登録します)】	
⑦ 1	⑦ ⑥のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「暗証番号の登録を行います。暗証番号を4桁で入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑨ 暗証番号+#	⑨ リモートコントロールで利用したい暗証番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑩ ガイダンス	⑩ 「入力された暗証番号は△△△△です。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑪ 1	⑪ 暗証番号が正しければ、 1 をダイヤルしてください。
⑫ ガイダンス	⑫ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「暗証番号を登録し、リモートコントロールを利用するに設定しました。」というガイダンスが流れます。
⑬ 設定完了	⑬ 「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【リモートコントロールをご利用にならない場合】	
⑦ 0	⑦ ⑥のガイダンスに従って 0 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「リモートコントロールを利用しないに設定しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 設定完了	⑨ 「設定メニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
★ご契約時のサービスの状態はリモートコントロールをご利用にならない状態に設定されています。 ★暗証番号は、*、#、1111等(同一番号4桁)および、ご契約電話番号の下4桁と同一の番号は指定できません。	

外出先の電話から転送の開始／停止、転送先の指定を行うとき

リモートコントロールを行います。

★リモートコントロールを行うには、事前にP.79「外出先の電話から転送の開始／停止、転送先の指定を行うための事前設定」に従って設定してください。

① 「リモコン用 アクセス番号」	① 受話器を上げて「リモコン用アクセス番号」をダイヤルします。(P.81参照)
② ガイダンス	② 「お客さまの確認を行います。」「ボイスワープの設定を行いたい電話番号を市外局番から入力し、最後に“#”を押してください。」というガイダンスが流れます。
③ ボイスワープ 契約番号+#	③ ボイスワープをご契約されている電話番号を市外局番からダイヤルし、最後に # を押してください。
④ ガイダンス	④ 「お客さまの暗証番号を入力し、最後に“#”を押してください。」とガイダンスが流れます。
⑤ 暗証番号+#	⑤ 暗証番号をダイヤルし、最後に # を押してください。
⑥ ガイダンス	⑥ 「ボイスワープの設定を行います。」「サービスの停止は“0”、サービスの開始は“1”、転送先の指定は“2”を押してください。」というガイダンスが流れます。
【転送を開始する場合】	
⑦ 1	⑦ ⑥のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「サービスを開始しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 設定完了	⑨ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。
【転送を停止する場合】	
⑦ 0	⑦ ⑥のガイダンスに従って 0 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「サービスを停止します。しばらくお待ちください。」「サービスを停止しました。」というガイダンスが流れます。
⑨ 設定完了	⑨ 「サービスメニューに戻る場合は“0”、終了する場合は“0以外”を押すか受話器を置いてください。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

【転送先を指定する場合】

※転送開始の状態では転送先を変更した場合、転送開始の状態は継続されます。

⑦ 2	⑦ ⑥のガイダンスに従って 2 をダイヤルしてください。
⑧ ガイダンス	⑧ 「転送先の指定を行います。」「指定したい転送先リスト番号の1から4のいずれかを押してください。」というガイダンスが流れます。
⑨ 1 ~ 4	⑨ 転送先リスト番号 1 ~ 4 のいずれかをダイヤルしてください。
⑩ ガイダンス	⑩ 「転送先リストは□、転送先電話番号は△△△△△△△△△△です。なお、同時にサービスを開始します。よろしければ“1”、入力し直す場合は“2”、本設定を中断する場合は“それ以外”を押してください。」というガイダンスが流れます。
⑪ 1	⑪ ⑩のガイダンスに従って 1 をダイヤルしてください。
⑫ ガイダンス	⑫ 「設定を更新しています。しばらくお待ちください。」「転送先指定が完了しました。」というガイダンスが流れます。
⑬ 設定完了	⑬ 「ご利用ありがとうございました。」というガイダンスが流れます。これで設定は完了です。

★転送先リストを指定すると同時に転送を開始します。

★⑤で暗証番号を間違えた場合、「お客様の認証に失敗しました。もう一度入力してください。」というガイダンスが流れます。

★暗証番号を累計4回間違えると、ご利用できなくなります。そのときには、ボイスワープを契約している回線から暗証番号の登録を再度行ってください。

★リモートコントロール機能は、加入電話(プッシュ回線、アナログ回線(プッシュ信号送出機能付き端末が必要))、INSネット、携帯電話、からのご利用が可能です。

★リモートコントロールのご利用には通話料がかかります。

★リモートコントロールによるセレクト機能の開始・停止はできません。

リモコン用アクセス番号

06-6480-6142(有料)

(注) 番号については変更になる場合があります。詳しくは、弊社までお問い合わせください。
※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようお願いいたします。

1.ボイスワープ (オプション) の設定

ここでは、ボイスワープの設定方法について説明します。ボイスワープでは次の設定が可能です。

- 開始/停止設定.....サービスの開始または停止、および転送条件の設定を行います。
- 転送先電話番号設定.....転送先の電話番号を設定します。
- セレクト機能開始/停止設定.....セレクト機能の開始または停止の設定を行います。
- セレクト機能リスト設定.....セレクト機能の設定を行う電話番号の追加、削除を行います。

ボイスワープを選択

- 1 ①「サービス選択」をクリックします。
②「ボイスワープ」をクリックします。



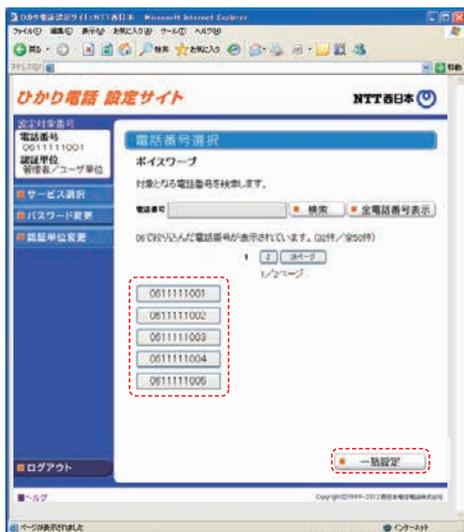
認証単位が回線単位、かつ同一回線内で複数契約されている場合、もしくは、管理者/ユーザー単位において契約番号でログインした場合には以下の操作が必要です。

P.83 **2** (a)へ

認証単位が電話番号単位、かつ同一回線内で33電話番号以上の契約をされている時、契約番号でログインした場合には以下の操作が必要です。

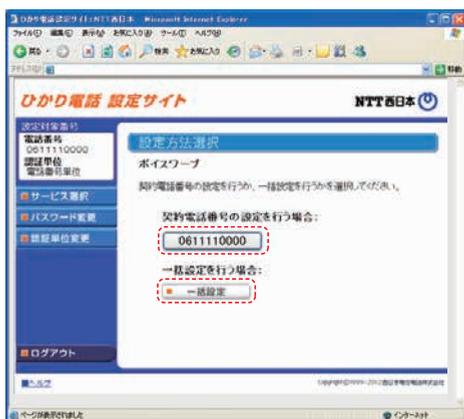
P.83 **2** (b)へ

- 2 (a) 認証単位が回線単位、かつ同一回線内で複数契約されている場合、もしくは、管理者／ユーザー単位において契約番号でログインした場合
設定する電話番号をクリックします。また、一括設定を行う場合は「一括設定」ボタンをクリックします。



※認証単位が電話番号単位もしくは、管理者／ユーザー単位において追加番号でログインした場合には必要ありません。
※33電話番号以上をご利用の場合、電話番号検索が可能です。また、電話番号の一部(市外局番等)での検索(前方一致)、および電話番号の一部をワイルドカード指定「*(半角)」での検索が可能です。また、電話番号ごとの設定だけでなく、一括設定機能を使用することができます。

- 2 (b) 認証単位が電話番号単位、かつ同一回線内で33電話番号以上の契約をされている時、契約番号でログインした場合
設定する電話番号をクリックします。また、一括設定を行う場合は「一括設定」ボタンをクリックします。



サービスメニュー

設定する項目をクリックします。

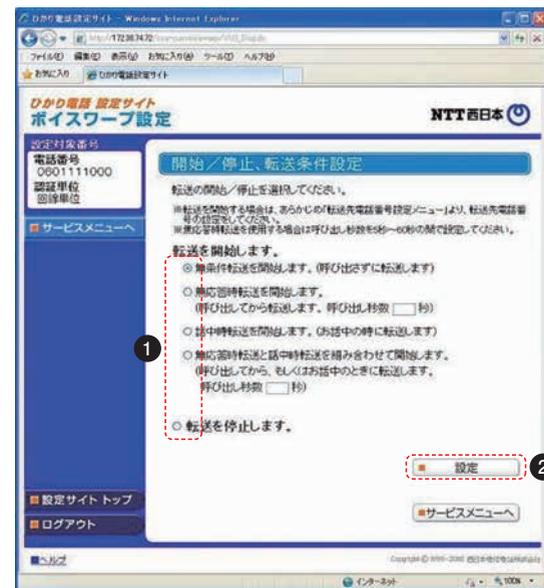


1 開始/停止設定

サービスの開始または停止の設定を行います。

- ① 転送方法または「停止」を選択します。
- ② 「設定」ボタンをクリックします。

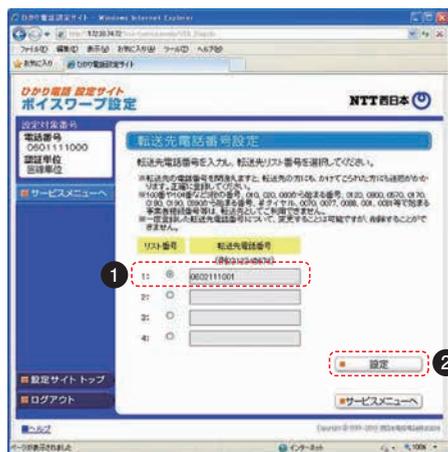
★「無応答転送」を選択する場合は、呼び出し秒数を設定する必要があります。なお、設定可能な呼び出し秒数は5秒～60秒です。
★転送先電話番号が設定されていない場合は、転送を開始することができません。



2 転送先電話番号設定

転送先電話番号を設定します。

- 1 ① 転送先電話番号を入力し、転送先リスト番号を選択します。
② 「設定」ボタンをクリックします。



- 2 「設定」ボタンをクリックします。



3 セレクト機能開始/停止設定

セレクト機能の開始または停止の設定を行います。

- ① セレクト機能条件または停止を選択します。
- ② 「設定」ボタンをクリックします。



- 2 「設定」ボタンをクリックします。

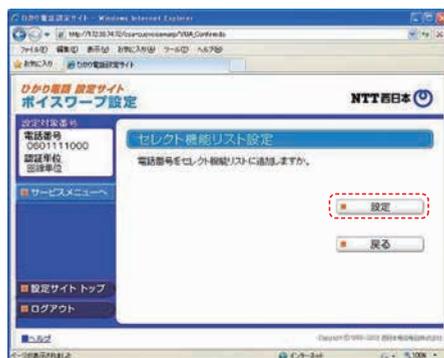
4 セレクト機能リスト設定

【電話番号の追加】

- 1 ①登録したい電話番号を入力します。
②「追加」ボタンをクリックします。



- 2 「設定」ボタンをクリックします。

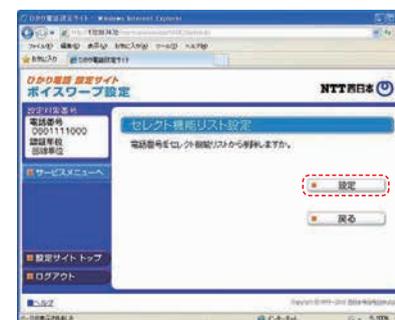


【リストの削除】

- 1 ①削除したいリスト番号を選択します。
②「削除」ボタンをクリックします。



- 2 「設定」ボタンをクリックします。



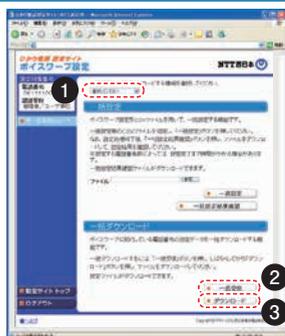
2.一括設定

【同一回線内で33番号以上に本サービスを契約されている場合】

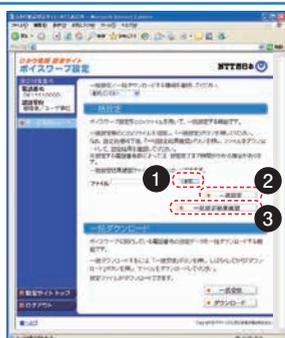
ボイスワープ(オプション)の下記設定を一括で設定します。

- 開始/停止転送条件
- 指定電話番号転送条件
- 転送先電話番号
- 指定電話番号

- 1 ① 設定したい項目をプルダウンから選択します。
 - ・開始/停止転送条件
 - ・指定電話番号転送条件
 - ・転送先電話番号
 - ・指定電話番号
- ② 「一括受信」ボタンをクリックします。
※しばらくしてから、サービスメニュー等の画面へ移動した後に、再度一括設定画面を参照することで、「ダウンロード」ボタンが表示されます。
- ③ 「ダウンロード」ボタンが表示された後に、クリックしてファイルをダウンロードします。
※次ページからのファイルフォーマットを参照し、必要な設定をファイルに追加する。



- 2 ① 一括設定用のファイルを指定します。
- ② 「一括設定」ボタンをクリックします。
※しばらくしてから、サービスメニュー等の画面へ移動した後に、再度一括設定画面を参照することで、「一括設定結果確認」ボタンが表示されます。
- ③ 「一括設定結果確認」ボタンをクリックしてファイルをダウンロードします。



- ファイル名
XXXX_result_YYYYMMDDhhmmss.csv
(XXXXはプルダウンにより異なる)
- ファイルフォーマット
“電話番号”、“処理結果”

【出力例】

060000001,更新成功
060000002,更新失敗(転送条件未入力)

CSVフォーマット

「開始/停止転送条件」をプルダウンで選択した場合

- ファイル名
XXXX.csv (XXXXは任意)

- ファイルフォーマット
“電話番号”、“サービス停止/開始”、“転送条件”、“呼び出し秒数”

第1カラム	契約電話番号 or 追加電話番号
第2カラム	サービス停止:0 サービス開始:1
第3カラム	無条件転送:001 無応答転送:100 話中転送:010 話中+無応答転送:110
第4カラム	第3カラムで“無応答転送:100”、または“話中+無応答転送:110”が設定されている場合、5~60の間の半角整数で呼び出し秒数を設定すること

- 設定例
06XXXXXXXX1を停止、06XXXXXXXX2を無応答転送(呼び出し秒数は30秒)にて開始する場合

06XXXXXXXX1,0,
06XXXXXXXX2,1,100,30

【注意事項】※「開始設定」とする場合、あらかじめ「転送先電話番号」の設定が必要です。

「指定電話番号転送条件」をプルダウンで選択した場合

- ファイル名
XXXX.csv (XXXXは任意)

- ファイルフォーマット
“電話番号”、“指定電話番号転送条件”

第1カラム	契約電話番号 or 追加電話番号
第2カラム	指定電話番号からの着信呼のみ転送:0 指定電話番号からの着信呼以外を転送:1 全ての着信呼を転送:2

- 設定例
06XXXXXXXX1は指定電話番号からの着信呼のみ転送、06XXXXXXXX2は全ての着信呼を転送する場合

06XXXXXXXX1,0
06XXXXXXXX2,2

【注意事項】※ダウンロード時のファイルには、現在の設定は反映されません。また、指定電話番号転送条件の設定が必須のため、設定対象である電話番号だけを、一括設定用のファイルに記載してください。

「転送先電話番号」をプルダウンで選択した場合

■ファイル名

XXXX.csv (XXXXは任意)

■ファイルフォーマット

“電話番号”、“有効にする電話番号のリスト番号”、“転送先電話番号”

第1カラム	契約電話番号 or 追加電話番号
第2カラム	1つ目の転送先電話番号を有効:1 2つ目の転送先電話番号を有効:2 3つ目の転送先電話番号を有効:3 4つ目の転送先電話番号を有効:4
以下、第3カラムを4回繰り返し	
第3カラム	転送先電話番号 ※1～21桁の半角数字であること

■設定例

06XXXXXXXX1に転送先番号「06XXXXXXXX5」「06XXXXXXXX6」「06XXXXXXXX7」を設定し「06XXXXXXXX7」を有効とし、
06XXXXXXXX2に転送先番号「06XXXXXXXX8」「06XXXXXXXX9」を設定し「06XXXXXXXX8」を有効とする場合

```
06XXXXXXXX1,3,06XXXXXXXX5, 06XXXXXXXX6, 06XXXXXXXX7,
06XXXXXXXX2,1,06XXXXXXXX8, 06XXXXXXXX9,,
```

「指定電話番号」をプルダウンで選択した場合

■ファイル名

XXXX.csv (XXXXは任意)

■ファイルフォーマット

“電話番号”、“指定電話番号”

第1カラム	契約電話番号 or 追加電話番号
以下、第2カラムを30回繰り返し	
第2カラム	指定電話番号 ※1～21桁の半角数字であること

■設定例

06XXXXXXXX1にセレクト機能リスト番号として「06XXXXXXXX6」「06XXXXXXXX7」～「06XXXXXXXX35」を設定し、
06XXXXXXXX2にセレクト機能リスト番号として「06XXXXXXXX40」を設定する場合。

```
06XXXXXXXX1, 06XXXXXXXX6, 06XXXXXXXX7,.. (27件の電話番号) .., 06XXXXXXXX35
06XXXXXXXX1, 06XXXXXXXX40,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
```

〈注意事項〉※一括設定時は、ファイルに指定した内容で設定情報を更新するため、ファイルに入力されている指定電話番号のみ登録し、それ以外の既に設定されている指定電話番号は削除されます。

- ★サービスの設定を行うためには、インターネット接続環境が必要となります。
- ★転送先電話番号を誤って設定した場合は、第三者に転送される恐れがあります。
- ★転送元から転送先までは、転送元(ご契約者)のご負担となります。
- ★発信者が電話番号を通知する場合、転送先へ通知される電話番号は発信者の電話番号となります。発信電話番号が非通知の場合、転送元・転送先への電話番号の通知は行いません。
- ★同時に転送できる通話の数は「複数チャンネル」数を含めた契約チャンネル数となります。
- ★転送された通話を転送先において、さらに別の転送先へ転送する場合、最大転送回数は5回までに制限されます。6回目の転送を行うとすると、発信者に話中音を通知します。
- ★転送先として登録できない電話番号は以下のとおりです。

区分	転送先規制番号	サービス
00XY系	00XY(全事業者の番号)	事業者接続
0AO系	010	国際接続
0ABO系	0120	着信課金サービス
	0800	
	0570	ナビダイヤル(電話サービス)
	0170	伝言ダイヤル(電話サービス)
1XY系	0990	災害募金ダイヤル
	1XY	すべて
#ABCD	#ABCD	すべて
B～J	B～J(市内局番からの登録番号)	すべて

★A～J、X、Yには任意の数字が入ります。

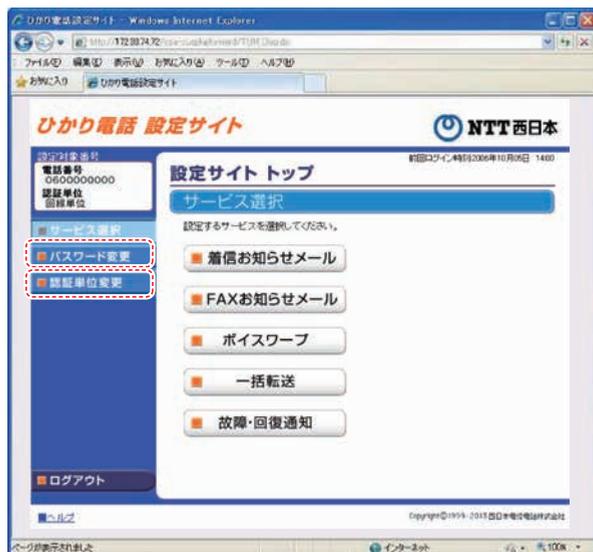
3.その他の設定

ここでは、その他の設定手順について説明します。

- パスワード変更接続する時のパスワードを変更します。
- 認証単位変更認証単位を変更します。

設定サイトトップ画面

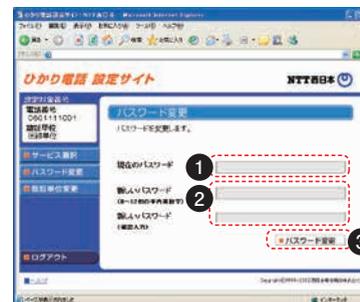
設定する項目をクリックします。



パスワード変更

〔「回線単位」、「電話番号単位」、「管理者/ユーザー単位」にて追加番号でログインした場合）

- 1 現在のパスワードを入力する欄に、「パスワード」を入力します。
- 2 新しいパスワードを入力する欄2カ所に、今後接続する際に使用する「パスワード(8桁～12桁の半角英数字)」を入力します。
- 3 「パスワード変更」をクリックします。



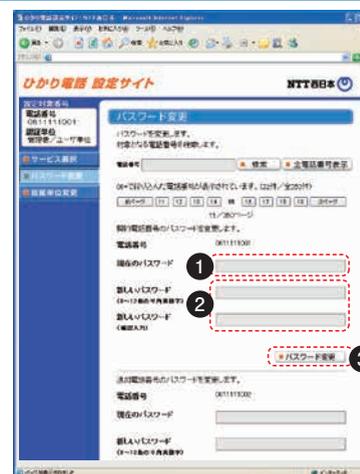
※パスワードは8桁～12桁の半角英数字で設定してください。数字のみの設定はできません。なお、不正アクセスを防止するため、他人が推測しにくいパスワードを設定し、定期的に変更するようにしてください。

※現在のパスワードと同一のパスワードを新しいパスワードに設定することはできません。

パスワード変更

〔「管理者/ユーザー単位」にて契約電話番号でログインした場合）

- 1 変更したい電話番号の現在のパスワードを入力する欄に、「パスワード」を入力します。
- 2 新しいパスワードを入力する欄2カ所に、今後接続する際に使用する「パスワード(8桁～12桁の半角英数字)」を入力します。
- 3 「パスワード変更」をクリックします。



※33電話番号以上をご利用の場合、電話番号検索が可能です。また、電話番号の一部(市外局番等)での検索(前方一致)、および電話番号の一部をワイルドカード指定[* (半角)]での検索が可能です。

※パスワードは8桁～12桁の半角英数字で設定してください。数字のみの設定はできません。なお、不正アクセスを防止するため、他人が推測しにくいパスワードを設定し、定期的に変更するようにしてください。

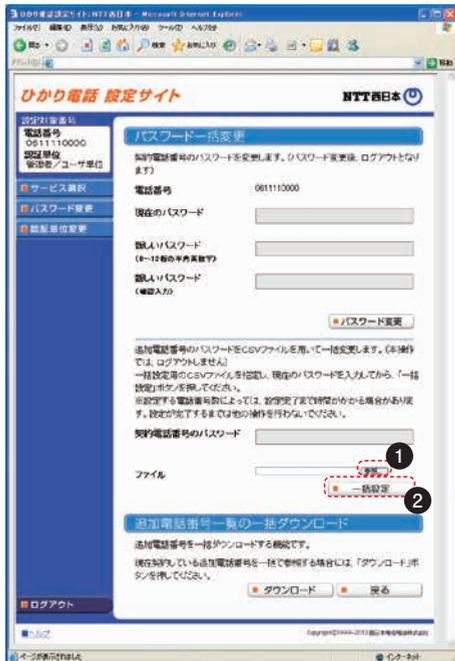
※現在のパスワードと同一のパスワードを新しいパスワードに設定することはできません。

★ひかり電話設定サイトを使用する付加サービスを33番号以上契約されている場合、P.93の「パスワード変更」をクリックした後に、「パスワード変更」と「パスワード一括変更」を選択することができます(パスワード一括変更の詳細は次ページを参照ください)。

パスワード変更（一括変更）
 〈「管理者/ユーザー単位」にて契約電話番号でログインした場合〉

一括変更

- ① 一括設定用のCSVファイルを指定します。
- ② 「一括設定」ボタンをクリックします。



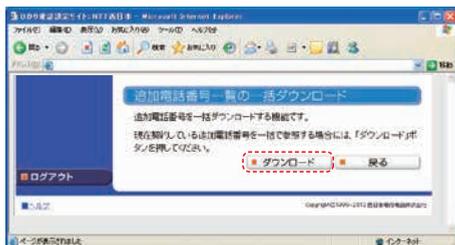
※初めて一括設定を行う場合は、一括ダウンロードにてダウンロードしたファイルを参照の上、CSVファイルを作成してください。なお、ファイル形式は以下のとおりです。

- ファイル名
XXXX.csv (XXXXは任意)
- ファイルフォーマット
"電話番号", "新規パスワード"
(作成における注意事項)
・複数の電話番号を登録する場合は、電話番号毎に改行してください。
(改行コード:「CR+LF」)
【設定例】
06XXXXXXX1へパスワード「abc123456」、
06XXXXXXX2へパスワード「def123456」を設定する場合
06XXXXXXX1,abc123456
06XXXXXXX2,def123456

※パスワードは8桁～12桁の半角英数字で設定してください。数字のみの設定はできません。なお、不正アクセスを防止するため、他人が推測しにくいパスワードを設定し、定期的に変更するようにしてください。
 ※現在のパスワードと同一のパスワードを新しいパスワードに設定することはできません。

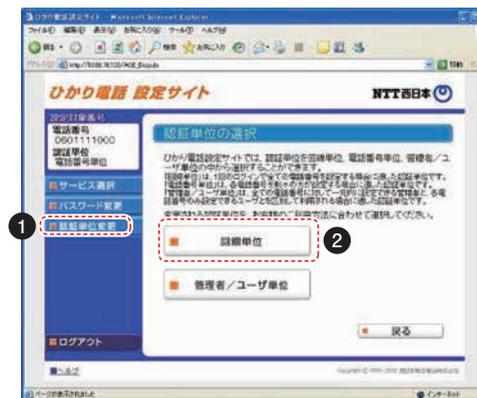
一括ダウンロード

画面下部の「ダウンロード」ボタンをクリックします。



認証単位変更（電話番号単位 から 回線単位 に変更する場合）

- ① 「認証単位変更」をクリックします。
- ② 「回線単位」をクリックします。



【電話番号ごとにパスワードを変更する場合】

- ② ① 電話番号ごとにパスワードを入力します。
- ② 「認証単位変更」をクリックします。



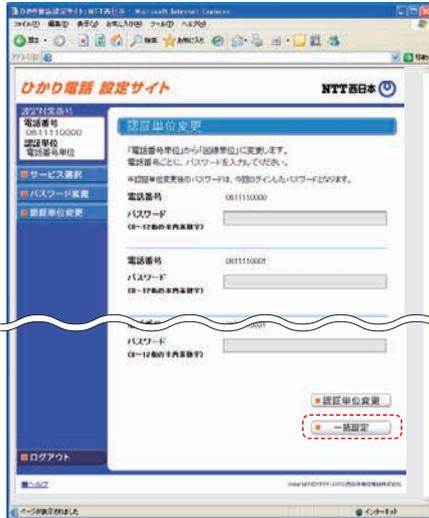
- ★認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、「ひかり電話サービスお申し込み内容のご案内」で、ご連絡させていただいております「お客様電話番号」になります。
- ★認証単位変更後のパスワードは、ログインした際に利用したパスワードとなります。

一括でパスワードを変更する場合は、P.97の 2 をご参照ください。

【一括でパスワードを変更する場合】

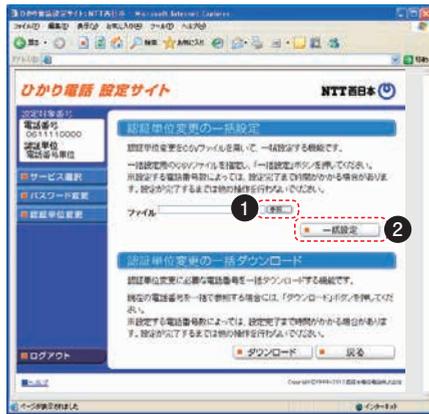
ひかり電話設定サイトを使用する付加サービスを33番号以上契約されている場合、一括設定の利用が可能です。

2 「一括設定」をクリックします。



3 一括設定

- ① 一括設定用のCSVファイルを指定します。
- ② 「一括設定」ボタンをクリックします。



※初めて一括設定を行う場合は、一括ダウンロードにてダウンロードしたファイルを参照の上、CSVファイルを作成してください。なお、ファイル形式は以下のとおりです。

- ファイル名
XXXX.csv (XXXXは任意)
- ファイルフォーマット
"電話番号", "新規パスワード"
(作成における注意事項)
・複数の電話番号を登録する場合は、電話番号毎に改行してください。
(改行コード:「CR+LF」)
- 【設定例】
06XXXXXX1へパスワード「abc123456」、
06XXXXXX2へパスワード「def123456」を設定する場合
06XXXXXX1,abc123456
06XXXXXX2,def123456

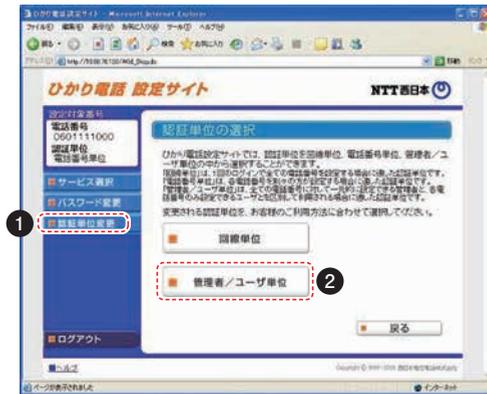
3 一括ダウンロード 「ダウンロード」ボタンをクリックします。



対象の電話番号のパスワード状態が仮パスワード、またはパスワード未設定の場合、電話番号の次のカラムに、「*」が設定されます。

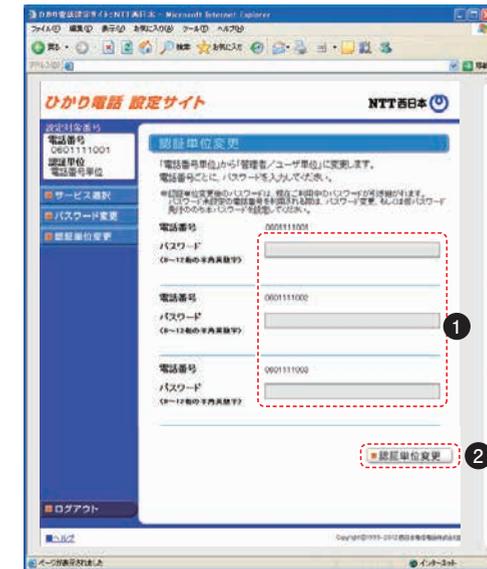
認証単位変更 (電話番号単位 から 管理者/ユーザー単位 に変更する場合)

- 1 「認証単位変更」をクリックします。
- 2 「管理者/ユーザー単位」をクリックします。



【電話番号ごとにパスワードを変更する場合】

- 2
- 1 電話番号ごとにパスワードを入力します。
- 2 「認証単位変更」をクリックします。



- ★ 認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、設定したいオプションサービスをご契約されている電話番号になります。
- ★ 認証単位変更後のパスワードは、ログインした際に利用したパスワードとなります。

一括でパスワードを変更する場合は、P.100の 2 をご参照ください。

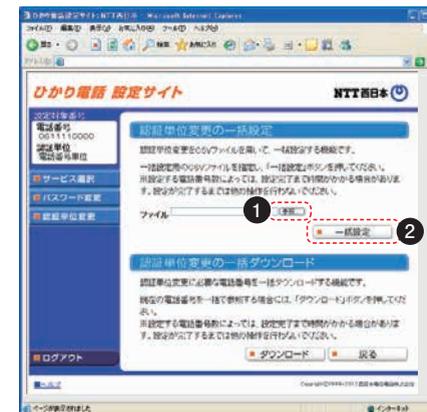
【一括でパスワードを変更する場合】

ひかり電話設定サイトを使用する付加サービスを33番号以上契約されている場合、一括設定の利用が可能です。

- 2 「一括設定」をクリックします。



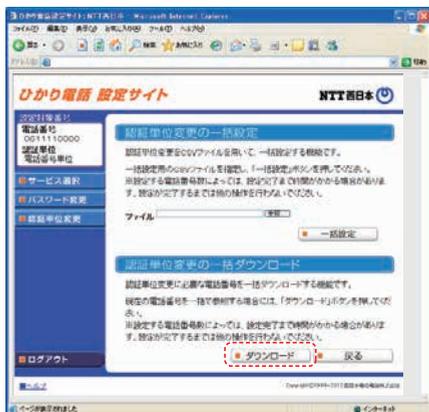
- 3 一括設定
- 1 一括設定用のCSVファイルを指定します。
- 2 「一括設定」ボタンをクリックします。



※ 初めて一括設定を行う場合は、一括ダウンロードにてダウンロードしたファイルを参照の上、CSVファイルを作成してください。なお、ファイル形式は以下のとおりです。

- ファイル名
XXXX.csv (XXXXは任意)
 - ファイルフォーマット
「電話番号」、「新規パスワード」
(作成における注意事項)
・複数の電話番号を登録する場合は、電話番号毎に改行してください。
(改行コード: [CR+LF])
- 【設定例】
06XXXXXXXX1へパスワード[abc123456]、
06XXXXXXXX2へパスワード[def123456]を設定する場合
06XXXXXXXX1,abc123456
06XXXXXXXX2,def123456

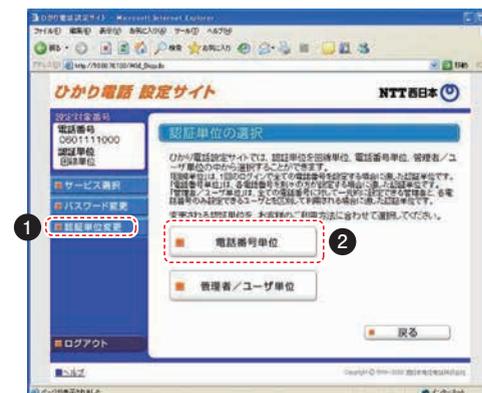
3 一括ダウンロード 「ダウンロード」ボタンをクリックします。



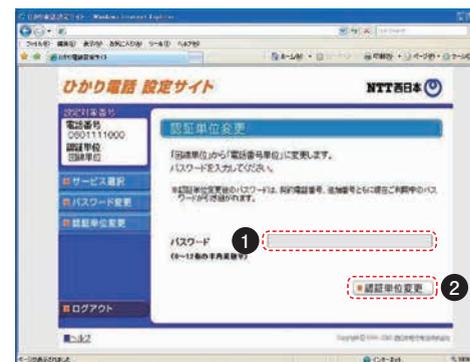
対象の電話番号のパスワード状態が仮パスワード、またはパスワード未設定の場合、電話番号の次のコラムに、「*」が設定されます。

認証単位変更 (回線単位 から 電話番号単位 に変更する場合)

- 1**
 - ① 「認証単位変更」をクリックします。
 - ② 「電話番号単位」をクリックします。



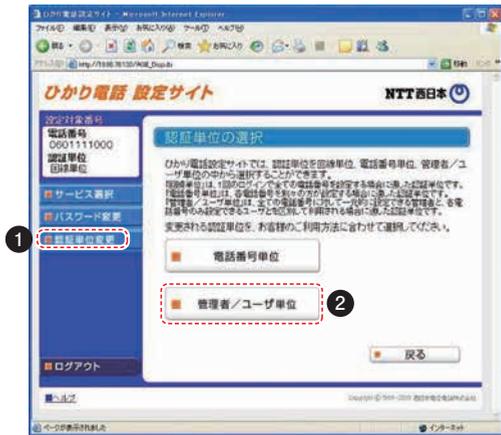
- 2**
 - ① パスワードを入力します。
 - ② 「認証単位変更」をクリックします。



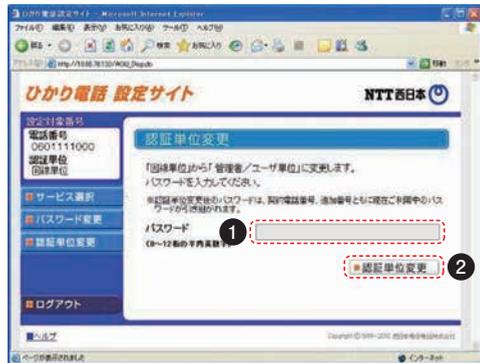
★認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、設定したいオプションサービスをご契約されている電話番号になります。
 ★認証単位変更後のパスワードはログインした際に利用したパスワードとなります。

認証単位変更 (回線単位 から 管理者/ユーザー単位 に変更する場合)

- 1 「認証単位変更」をクリックします。
2 「管理者/ユーザー単位」をクリックします。



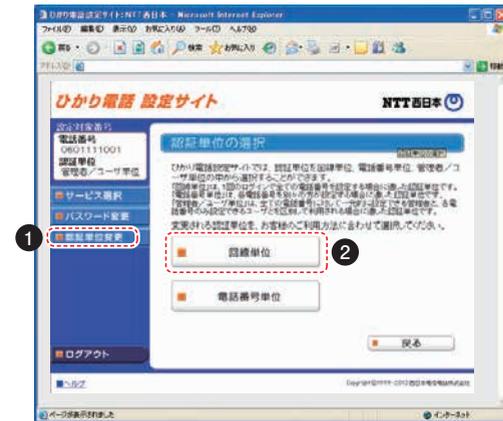
- 2 ① パスワードを入力します。
② 「認証単位変更」をクリックします。



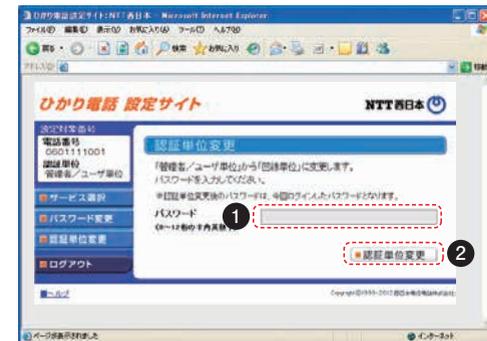
★認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、設定したいオプションサービスをご契約されている電話番号になります。
★認証単位変更後のパスワードは、ログイン時に利用したパスワードとなります。

認証単位変更 (管理者/ユーザー単位 から 回線単位 に変更する場合)

- 1 ① 「認証単位変更」をクリックします。
② 「回線単位」をクリックします。



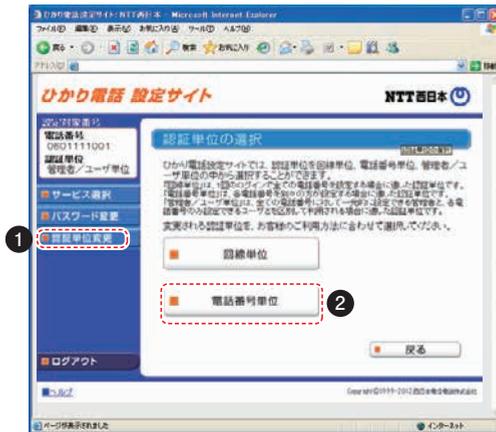
- 2 ① パスワードを入力します。
② 「認証単位変更」をクリックします。



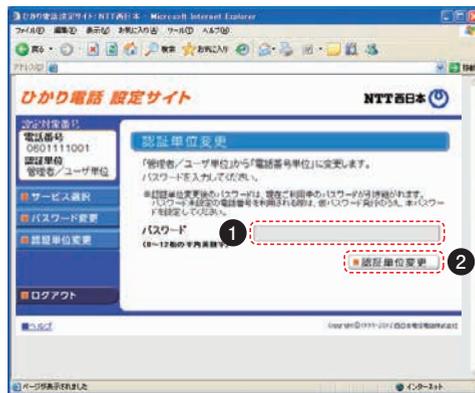
★認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、「ひかり電話サービスお申し込み内容のご案内」にあります「お客様電話番号」を入力してください。
★認証単位を変更した後のパスワードは、ログイン時に利用したパスワードとなります。

認証単位変更（管理者／ユーザー単位 から電話番号単位 に変更する場合）

- 1
- ① 「認証単位変更」をクリックします。
- ② 「電話番号単位」をクリックします。



- 2
- ① パスワードを入力します。
- ② 「認証単位変更」をクリックします。



★認証単位を変更した後のログイン時に入力する電話番号は、設定したい付加サービスをご契約されている電話番号になります。
 ★認証単位を変更した後のパスワードは、現在ご利用中のパスワードが引き継がれます。

ログアウト(終了)

- ① ログアウト(ご利用を終了)します。
 終了する場合は「ログアウト」ボタンをクリックします。



- ② ブラウザーの「閉じる」ボタンを押して、画面を閉じてください。



加入電話・INSネットの「ボイスワープ (オプション)」との主な違い

加入電話・INSネットのオプションサービス「ボイスワープ」とは以下のとおり、一部サービス内容が異なります。

	内容	加入電話	INSネット	法人向けひかり電話サービス
機能	1 応答後転送機能	あり	なし	なし
	2 話中時転送機能	なし	あり	あり
	3 セレクト機能 (登録番号転送/着信機能)	なし (ただし、ボイスワープ セレクトで提供)	なし (ただし、INSボイスワープ セレクトで提供)	あり
	4 転送条件の確認	あり (「142」+「8」+「0~4」)	あり (「142」+「8」+「0~3」)	あり (「142」+「8」+「1」)
	5 転送トーク、 転送元案内トーク、 転送元電話番号通知	あり	あり	なし
	6 転送先リスト数	5	5	4
	7 無応答時転送の 転送タイミング設定	呼び出し回数 (1~9回)	秒数 (5~60秒) 5秒単位	秒数(5~60秒) 1秒単位
操作 手順	8 無条件転送、 無応答時転送の 設定手順	「142」⇒「3」ダイヤル後 無条件転送⇒「0」 無応答時転送⇒「1~9」	「142」ダイヤル後 無条件転送⇒「1」 無応答時転送⇒「2」か「4」	「142」⇒「1」ダイヤル後 無条件転送⇒「1」 無応答時転送⇒「2」
	9 リモート コントロール手順 (外出先からの操作方法)	【一般の電話回線・公衆電話】 ⇒「142」をダイヤル 【携帯電話】 ⇒「リモコン用アクセス番号」 をダイヤル	【一般電話回線・公衆電話】 ⇒「142」をダイヤル 【携帯電話】 ⇒「リモコン用アクセス番号」 をダイヤル	すべて 「リモコン用アクセス番号」 をダイヤル
	10 転送先リスト 番号の指定	リストが1つの 場合は指定不要	リストが1つの 場合は指定不要	リストが1つの 場合は指定不要

★詳しくは販売担当者におたずねください。

★INSネットのオプションサービス「INSボイスワープ」を「ダイヤルイン」・「iナンバー」ご契約時にご利用になる場合と、法人向けひかり電話サービスの「ボイスワープ」を追加番号ご契約時にご利用になる場合の操作方法は異なります。

「INSボイスワープ」を 「ダイヤルイン」・「iナンバー」ご契約時に利用	法人向けひかり電話サービスの「ボイスワープ」を 追加番号ご契約時に利用
発信電話番号をもとに設定する電話番号を認証します。各種設定を行う場合、発信者の設定が可能な情報機器を「INSボイスワープ」をご利用になりたい番号に正しく設定してご利用ください。	各種設定時に、設定を行いたい電話番号を入力してご利用ください。

「法人向けひかり電話サービス」とは、「ひかり電話オフィスタイプ」「ひかり電話オフィスA(エース)」(いずれもIP電話サービス)を指します。